建　築

歴史的なまちなみを後世に引き継ぐやりがい

平成22年度入庁

文化スポーツ局
歴史都市推進課
村田　樹也

現在の業務・これまでの業務経験

歴史都市推進課では、金沢に残る歴史的なまちなみを後世に残すため様々な取組を行っており、私は主に金澤町家や寺社仏閣などの建物を修繕する際の支援や相談業務を行っています。
歴史的な建物を修繕する際は、所有者から相談を受け、事業化に向けた協議が始まります。その後の事業では、破損箇所を健全にするとともに、現場から見つかった痕跡を元に本来の姿に戻し、現場で事業内容の確認を行っています。

これまで担当した仕事を振り返って一番印象に残った仕事は？

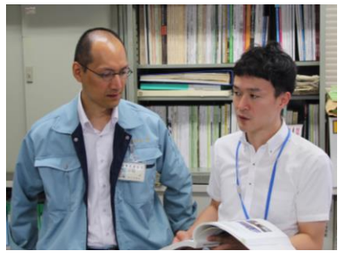
空き家で遊休化していた金澤町家を、事業者と共に破損や改造箇所を調査・修繕し、完成した建物の外観や使いやすくなった内部に喜びを共有できたことです。

仕事でのやりがい・苦労を感じたことは？

歴史的な建物の修繕には多くの知識や経験が必要で、事業に結び付けるためには、様々なハードルがありますが、工事が完成し、本来の外観に修復し活用に配慮されることで後世に引き継がれることにやりがいを感じます。

職場の雰囲気は？

業務では、様々な知識や経験が要求されるため知らないことや困ることも多いですが、上司や先輩に相談しやすく、とても風通しが良い職場です。



仕事と家庭・プライベートの両立は？

公私の切り替えを意識し、趣味や家族との時間を大事にしています。また、仕事を効率よくこなすことで有給休暇を取得することもできます。

金沢市役所を志望した理由は？

金沢市には、他にはない唯一無二の魅力ある歴史的なまちなみと伝統文化が多くあります。それらを事業者と協働して保存するとともに、創造するまちづくりに関わりたいと思い志望しました。

金沢市職員の技術職の魅力は？

建築職では、私が現在携わっている歴史的建造物の修繕の他、公共施設の建築や建築防災の強化など、様々な事業を行っています。金沢の景観向上や建築文化の発信など施策的な取組も多く、広域的な視点から金沢のまちづくりの一員として、自ら携わっていることを実感できるのが魅力です。

メッセージ

市役所の業務は多岐にわたりますが、様々な業務を通じてまちづくりに携わることができます。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

ある日のタイムスケジュール

9～	10～	11～	12～	13～	14～	15～	16～	17～	18
事務処理	修繕事業の現地立会		昼休憩	事業者と打合せ		書類審査等			退庁